

世界中で 3,300 万人の人々を抱擁してきた『抱きしめる聖者』アンマが来日！！

<チャリティイベント>

Embracing the World 2013

2013 アンマ来日プログラム

(マーター・アムリター・ナンダマイー・デーヴィ)

日時: 5 月 20 日(月)、21 日(火)、22 日(水)

20 日【午前の部】10:00～(開場 9:15～)【午後の部】18:30～(開場 17:30～)

21 日、22 日【午前の部】10:00～(開場 9:00～)【午後の部】18:30～(開場 17:30～)

場所: TRC 東京流通センター 第二展示場Fホール (東京都大田区平和島)

ゲスト: アンマ(マーター・アムリター・ナンダマイー・デーヴィー)

特定非営利活動法人国際チャリティ協会アムリタハートは、5/20(月)、21(火)、22 日(水)に東京でアンマ(マーター・アムリター・ナンダマイー・デーヴィ) 第 23 回来日イベントを開催します。

アンマは、来る人、一人ひとりを抱きしめるという行為で、世界中の人から「お母さん(=アンマ)」と慕われているインド人の女性慈善活動家です。過去 42 年間で、世界中の 3,300 万人の人を抱きしめてきました。インド国内外での津波や地震の救済活動をはじめとした国際的な災害支援や、貧しい人々の自立支援、高度な教育活動など、広範な慈善活動を展開するエンブレッシング・ザ・ワールド(ETW)の代表も務めています。

アンマは、4 万人以上の人々を 24 時間以上かけて抱きしめることもあり、海外のメディアからは『抱きしめる聖者』とも呼ばれています。また、世界で最も影響力のあるスピリチュアルリーダーの一人として、ローマ法王やダライ・ラマ法王と共に紹介される事もあり、これまでに数多くの賞を授与され、国連に招かれて講演を行うなどの活動をしてきました。

昨年、東京、大阪の計 5 日間で、1 万 5 千人以上の人々が彼女の胸で深い安らぎと愛を体験した本イベントでは、今年もアンマによる抱擁等が行われます。身をもって“無償の愛”を伝え続けるアンマの抱擁により、深い安らぎと愛をこの機会にどうぞ体験ください。

2013 アンマ来日プログラム 概要

名称: Embracing The World 2013 第23回アンマ来日プログラム(<http://www.amma-rainichi.org/>)

日時: 平成25年5月20日(月)、21日(火)、22日(水)

20日【午前の部】10:00～(開場9:15～)【午後の部】18:30～(開場17:30～)

21日、22日【午前の部】10:00～(開場9:00～)【午後の部】18:30～(開場17:30～)

会場: TRC 東京流通センター 第二展示場Fホール

(東京都大田区平和島6-1-1 東京モノレール「流通センター」駅 正面2階)

入退場: 入場無料、入退場自由

整理券: 抱擁を受けるには整理券が必要です。整理券は、その日のその回に限り有効で、開場とほぼ同時に配布を開始します。午後の部に電車でお越しの方は終電を考慮し、お早めにご来場の上、整理券をお受け取り下さい。

主催: 特定非営利活動法人国際チャリティ協会 アムリタハート

後援: インド大使館、エア インド、大田区社会福祉協議会、インド政府観光局

協力: Embracing the World(世界を抱きしめる)

地図:



【東京モノレール】「流通センター」駅下車

- ・JR 浜松町駅から10分
- ・天空橋駅(京浜急行乗換え)から6分
- ・羽田空港第1・第2ビルから「区間快速」約10分(「普通」約13分)

※「空港快速」は止まりませんのでご注意ください

内容: アンマによる抱擁、インド伝統音楽、チレティカフェ・ダイニング、インド占星術、チャリティーバザー(CD、書籍等)、慈善活動紹介ビデオ上映・パネル展示他 ※収益はすべて慈善活動に充てられます。

■プログラムお問い合わせ先■

専用メールアドレス:kouhou@amritaheart.org

専用電話番号:03-5468-7379(5/23 迄の土・日・祝日を除く09:00～18:00)

【バス】「流通センター前」停留所

- ・JR【大森駅】東口5・7・9番乗場から12分(京浜急行バス利用)
- ・京浜急行「平和島駅」から5分(京浜急行バス利用)

【アンマについて】

<マーター・アムリターナンドマイー・デーヴィ>

来る人、一人ひとりを抱きしめるという行為で世界中の人々から「アンマ(お母さん)」と慕われる彼女は、インド国内外で津波や地震の救済活動をはじめ広範囲にわたる膨大な慈善活動を展開する慈善活動家としても知られています。2007年アメリカ CBS テレビが制作した番組「IN GOD'S NAME」では、世界でもっとも影響力のある12人のスピリチュアル・リーダーの一人として、ローマ法王、ダライ・ラマ法王らとともに紹介され、2005年にカンヌ映画祭に正式招待されたアンマを撮影したドキュメンタリー映画「ダルシャン」では、2007年のシネマ・ヴェリテ賞を受賞するなど、国際社会の文化的、社会的な側面にも少なからず影響を与えています。

アンマは過去42年間で3,300万人以上の人々を抱きしめてきました。ときには40,000人以上の人を24時間以上かけて抱擁することも。

アンマにとってすべての人は、自分と別の存在ではなく、宗教・人種・年齢・性別の違いにかかわらず、あらゆる人の喜びや苦しみを感受し、一人ひとりに純粋な愛を捧げています。

アンマの活動は、エンブレッシング・ザ・ワールド(<http://www.embracingtheworld.org/>)と名づけられ、現在40カ国以上で展開されています。ETW(エンブレッシング・ザ・ワールド)は、助けを求める人々の5つのニーズ(食料、住居、教育、保険医療、収入機会創出)に応え、いつの日かすべての人々が尊厳、安全、安心を得て平和に暮らせるようになることが願いです。ETWのインドでの活動は、国連提携NGOに認定された中核組織であるMA マート(MAM)によって運営され、日本での活動は特定非営利活動法人「国際チャリティ協会アムリタハート」によって実施されています。

